



「銀座線ビジネスエリア 駅デザインコンペ・結果」編

「銀座線ビジネスエリア駅デザインコンペ」は、「駅デザイン部門」と「幻のホーム活用アイデア部門」の2部門の応募総数234作品の中から計17点の入賞作品を選定し、4月11日（月）虎ノ門ヒルズフォーラムにて各賞の結果発表と表彰式を行いました。今回は、その様子をご紹介します。

銀座線・駅デザインコンペについて

銀座線は1927年に東洋初の地下鉄として開業以来、東京の中心部の街をつないできました。開業当初からの伝統を引き継ぎ、世界トップレベルの安全・安心を守りながら、洗練された空間とサービスにより、日本だけでなく世界中から訪れるお客様に「豊かな経験」をご提供すべく、2012年12月から様々なアイデアを募集する「銀座線・駅デザインコンペ」を実施しています。

今回は、第4弾「銀座線ビジネスエリア駅デザインコンペ」の結果についてをご紹介します。

最優秀賞の発表

銀座線ビジネスエリア駅デザインコンペは、新橋駅・溜池山王駅・赤坂見附駅のデザインを公募する【駅デザイン部門】と新橋駅【幻のホーム活用アイデア部門】の2部門を設け、計234作品のご応募をいただきました。

厳正なる審査により最優秀賞を選定した結果、大久保良太さんが、両部門ダブル受賞されました。



駅デザイン部門

RE:TODAY

国際化著しいビジネスシーンにおいて、改めて日本の良さ、その街の良さに着目し、働く活力へとつなげる。
- 日々の積み重ね -
歴史を重んじ、今に生かす。
より良い未来へと向けて。

「積み重ねで構成する駅デザイン」のコンセプトを、煉瓦や石垣の組積造、瓦の積み重ね等で建築的に表現されています。ビジネスエリアとして共通のコンセプトを持ちながら、各駅の個性を生かす駅づくりをしています。



奥社長（左）と大久保良太さん（右）

<大久保さんの受賞コメント>

駅デザイン部門は、わかりやすいコンセプトを掲げてデザインし、幻のホームに関しては、やっぱり鉄道好きの人が楽しめる空間であつたら良いと思いデザインしました。また、前回の銀座駅のコンペがきっかけでメトロのロゴが大好きになり、その思いを世の中の人に届けたいと思い、色々アイデアを出しました。

ダブル受賞 大久保良太
(株式会社アトリエ・ジエアンドビー)

幻のホーム活用アイデア部門

メトロゴ

幻のホームにあるメトロゴショップの提案です。

レトロなインテリアのホームには、カラフルなロゴグッズが並んでいます。夜はレトロな旧1000形の車内がBARになります。



電車好きな父に贈られ、幻のホームにきたメトロコに行ってきた。レトロなプラットフォーム、レトロな車両、メトロのロゴ、旧1000系のレトロな車内には、全線カラーを揃えたくなるような、カラフルなロゴグッズが並んでいる。父が副都心線カプチーノを飲みながらリラックスしている間に、私はネールアートを終え、電車の前で写真を撮ってもらった。父との久しぶりの2ショット。「夜は車内がBARになるらしいで、オリジナルカクテル飲んでみるか？」と楽しそうに父は言った。お父さん、まだまだ盛りたたくしたい。



全受賞者の発表（駅デザイン部門・幻のホーム活用アイデア部門）

駅デザイン部門では、最優秀賞のほかに優秀賞2作品、入選3作品、特別賞3作品を選定しました。
幻のホーム活用アイデア部門では、最優秀賞のほかに優秀賞2作品、入選5作品を選定しました。

駅デザイン部門 受賞者一覧(敬称略)

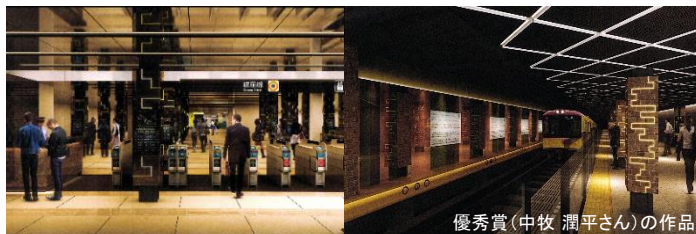
最優秀賞	大久保 良太	株式会社アトリエ・ジーアンドビー
優秀賞	ソダ シンジ	SSA
	中牧 潤平	三井デザインテック株式会社
入選	新田 知生	向日葵設計
	平沼 孝啓	平沼孝啓建築研究所
	藤田 光弘	ヴェルト株式会社
特別賞	山村委員長選定	カマン・プルサーモン 東京大学大学院
	紺野委員選定	吉川 剛史 パシフィックコンサルタンツ株式会社
	松下委員選定	本橋 喜一 スタジオウエスト

幻のホーム活用アイデア部門 受賞者一覧(敬称略)

最優秀賞	大久保 良太	株式会社アトリエ・ジーアンドビー
優秀賞	細谷 匠	グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社
	横山 義史	studiobium
入選	津久井 悠太	東京大学大学院
	若田部 翔真	明治大学
	山口 未来	共立女子大学大学院
	杉山 祐子	* Earth(アスタリスク アース)
	本間 脩平	東北大学大学院



優秀賞(ソダ シンジさん)の作品



優秀賞(中牧 潤平さん)の作品



優秀賞(細谷 匠さん)の作品



優秀賞(横山 義史さん)の作品

表彰式の開催

4月11日(月)、虎ノ門ヒルズにて表彰式を行い、各賞の結果発表及び受賞者に表彰状・トロフィー等の贈呈を行いました。



- 写真左(上から下へ)
- ・山村委員長による各賞発表
 - ・奥社長(左)より大久保良太さん(右)へ最優秀賞の表彰状授与
 - ・奥社長(左)と大久保良太さん(左)
- 写真中(上から下へ)
- ・最優秀賞受賞者(大久保良太さんと共同制作者)へのインタビュー
 - ・松下美紀委員による特別賞発表
 - ・紺野登委員による特別賞発表
- 写真右
- ・受賞者と奥社長・審査委員

<山村明義審査委員長講評> (東京地下鉄株式会社 専務取締役)

年齢層が幅広く属性も多岐にわたる方々から応募があり、審査委員会としても多様なご提案を楽しく審査することができました。
駅デザイン部門におきましては、この駅空間を利用してどのような価値をお客様に感じて頂くかが審査の対象となり、非常にレベルの高い審査でその差は非常に僅差でした。幻のホーム活用アイデア部門では、歴史を尊重し、幻のホームがもっているパワーとトータルで価値を提供しようとしている点について審査的を絞り込みました。

今後の展開

今後は最優秀賞作品をはじめ、皆様からご提案頂いたデザインやアイデアを十分に活かし、そして作品に込められた想いを十分に活かし、多くのお客様に楽しんでいただける様な駅づくりを進めてまいります。

東京メトロでは、「地上にもっと近い地下鉄」である銀座線各駅の改装を引き続き進めていきます。2017年の銀座線開業90周年を見据え、下町エリア(浅草駅～神田駅)の各駅については、2017年度完了を目指し順次工事着手しているほか、商業エリア(三越前駅～京橋駅)及び銀座エリアについても詳細設計を進めております。銀座線デザインコンペの最終エリアであるトレンドエリアにつきましても、デザインコンペを開催する予定です。スケジュールについては近日中にお知らせいたしますので、ご期待下さい！